

～首都圏で再発見～おかやま歴史と文化のタベ

岡山にゆかりのある方々を講師に招き、首都圏在住の皆様にも、岡山県の歴史と文化を紹介します

阪谷朗廬さかたに ろうろ の歩み

— 出会った人々との交流を中心に —

日 時

9・26 [火]

17:30～20:00

定 員 50人

参加費 1,500 円

17:00～ 受付

17:30～ 講演

19:00～ 懇親会（1ドリンク付）

場 所 とっとり・おかやま新橋館
2階催事スペース

講 師 阪谷 綾子氏（阪谷朗廬の玄孫）



講師の紹介

昭和34年東京生まれ。
特定社会保険労務士。
外資系ホテル秘書、外資系
銀行等を経て平成26年、
学校法人興譲館・理事長、
平成28年公益財団法人備
中館理事長、現在に至る

東京都港区新橋一丁目11番7号
新橋センタープレイス



阪谷 朗廬（1822-1881）

川上郡九名村（現在の岡山県井原市）に生まれ、幕府代官の手代であった父について大和・大坂に移り、大坂では大塩平八郎に学ぶ。さらに江戸に出て、昌谷精溪・古賀侗庵に学んだ。

帰郷後は、伯父の山鳴大年の援助を受け、桜溪塾を開いて近隣の子弟を教えた。その後、領主である一橋家の代官友山勝次によって開設された郷校「興譲館」の初代館長として招かれた。多くの子弟を教育するばかりでなく、久坂玄瑞や渋沢栄一など著名人との交流も多い。

明治元年、芸州鎮撫軍（広島藩）が備中地方に進軍した際に朗廬は広島藩と一橋代官所の仲立ちをした。その後、興譲館を甥の坂田警軒に託し、広島藩に招かれる。そして、明治3年に藩主に従い東京へ移り、廃藩置県後は、新政府の役人として仕えた。

朗廬は、新政府に仕えるとともに日本初の学術団体である明六社に儒者として唯一参加し、精力的に活動している。

講演会 阪谷朗廬の歩み 申込書

平成 29 年 9 月 26 日(火) 17:30～

【お申し込み＆お問い合わせ先】

岡山県東京事務所営業課 担当:平山

TEL:03-5212-9080 FAX:03-5212-9083

mail:katsuhiko_hirayama@pref.okayama.lg.jp

FAX でお申し込みの場合は、必要事項をご記入の上、上記までご送信ください。

電話・メールでのお申し込みは、下記の内容をお伝えください。

申込〆切:平成29年9月19日(火)

※申込者多数の場合、ご参加いただけないことがあります。その際は、電話もしくはメールでご連絡いたします。

氏名	連絡先



【会場】

とっとり・おかやま新橋館

2階催事スペース

東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス

【アクセス】

東京メトロ銀座線:新橋駅(3番出口直結)徒歩すぐ

JR 新橋駅:(銀座口)徒歩1分

都営浅草線:新橋駅徒歩2分

新交通ゆりかもめ:新橋駅徒歩3分